

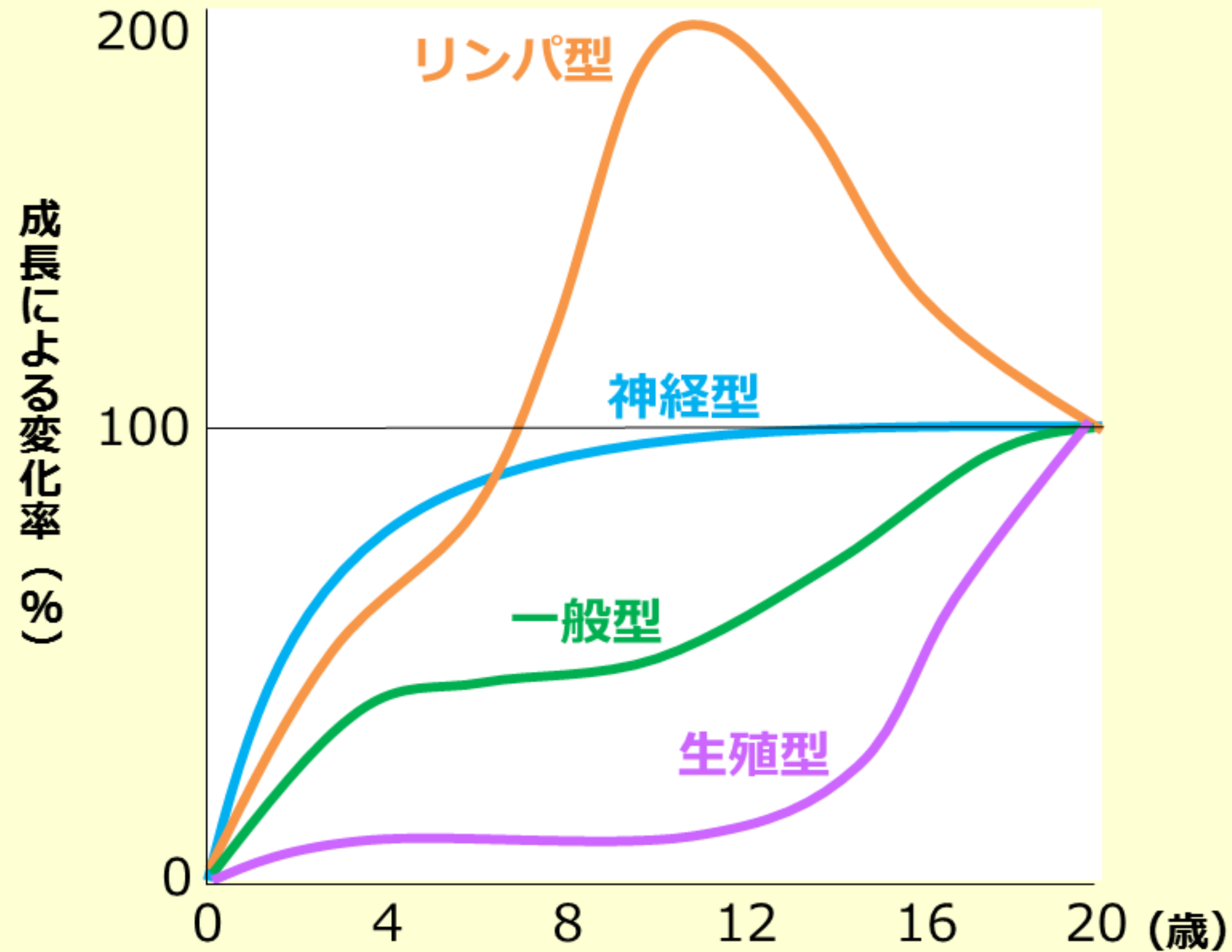


おうち知育インストラクター講座

第2回 脳の発達と子どもの発達順序について

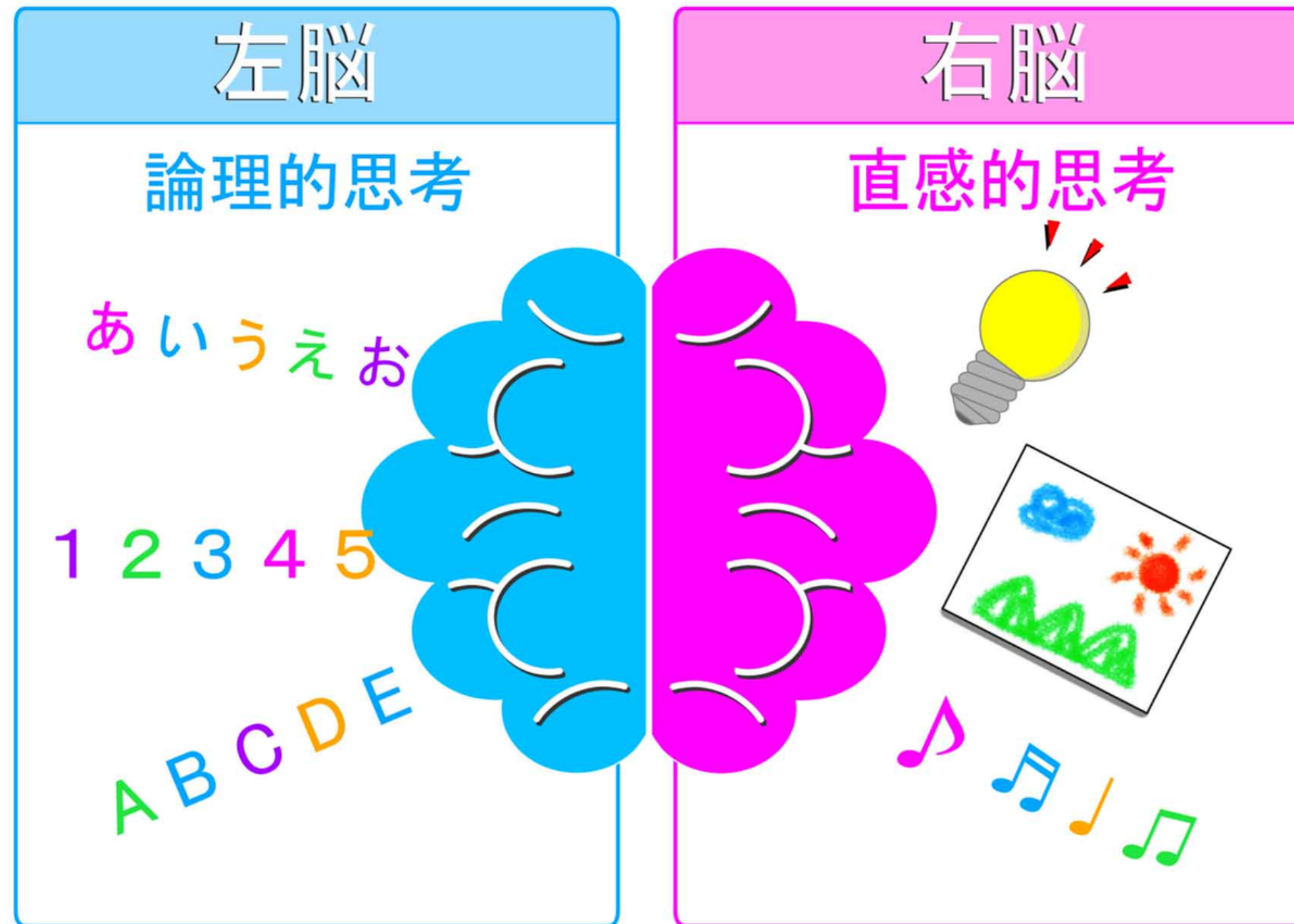


スキヤモンの发育曲线



右脳と左脳の役割

言語
計算
記憶
分析
論理



子どもに求める能力の変化

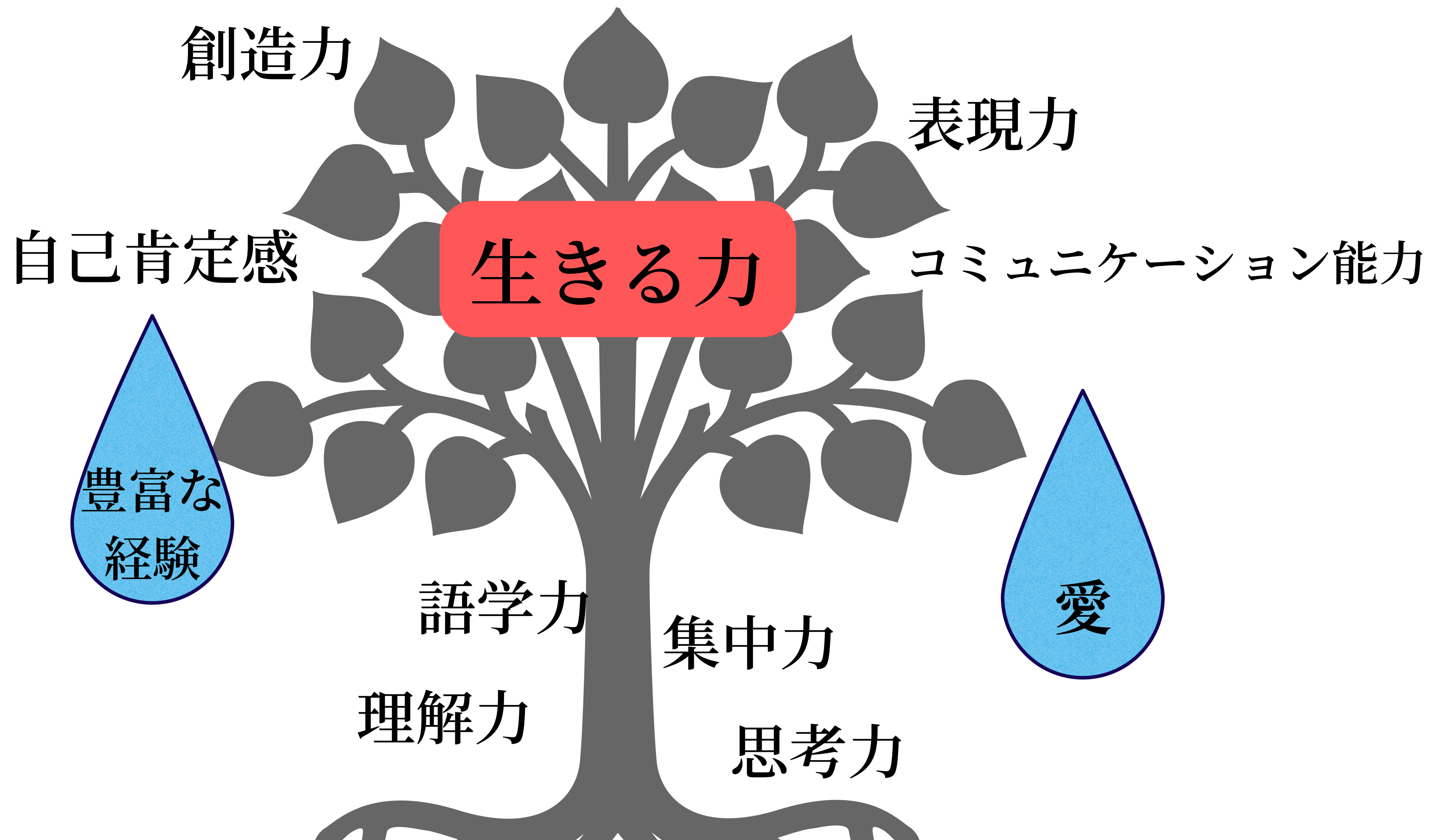
<これまで>

思考力
理解力
集中力
語学力
忍耐力

<これから>

表現力
創造力
自己肯定感
専門性
コミュニケーション能力

生きる力

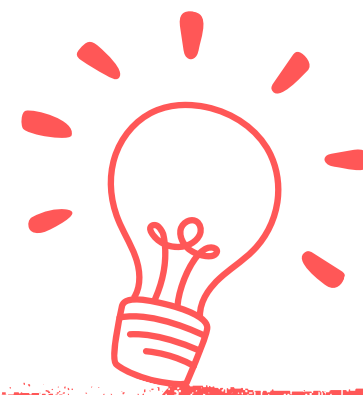


乳幼児の発育 0～3ヶ月

- ・産まれてから28日までを新生児期
- ・1.2ヶ月で運動機能の発達が見られる
- ・2ヶ月ごろからは情緒も発達し始める
- ・3ヶ月は首すわりが目標

豆知識

1



○赤ちゃんに与えてあげたい刺激は
視覚・聴覚・触覚・前庭感覚・固有感覚の5つ

※前庭感覚 身体のバランス感覚

※固有感覚 身体を動かす感覚

○赤ちゃんの身体の発達は上から下
首すわりの前に【目】がポイント

乳幼児の発育 4～7ヶ月

- ・ 5ヶ月までに首すわりの確立
- ・ 5～7ヶ月には寝返りを始める
- ・ 6.7ヶ月 支えありでお座りができる
- ・ 7ヶ月には手先の発達もみられる

乳幼児の発育 8～12ヶ月

- ・ 8.9ヶ月 ほとんどの赤ちゃんがハイハイを始める
- ・ 9ヶ月頃 手・指先が器用になる
- ・ 10ヶ月頃 つかまり立ち→伝い歩き
- ・ 11ヶ月頃 おしゃべりを始める赤ちゃんも

豆知識

2



- バウンサーや補助いす/・ハイチェアはあくまで一時的なもの
- ハイハイは脳を育てるための大切な運動
 - ・手足の筋肉強化
 - ・体幹を鍛える
 - ・視覚のコントロール力
 - ・手・指先への刺激
 - ・自己肯定感が高まる

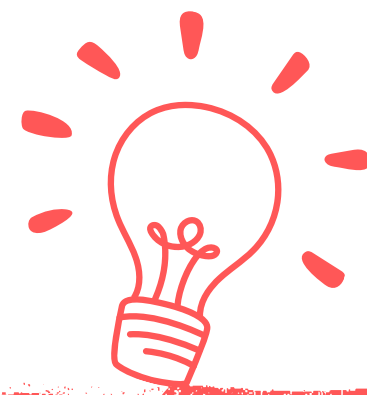
乳幼児の発育 12～18ヶ月

- ・ほとんどの赤ちゃんが独り歩きできるようになる
- ・言語の発達 語彙数が増え，自分の名前に反応する
- ・指先の発達 なぐり書きや砂遊び
- ・しつけを始める時期（生活習慣の確立）

乳幼児の発育 18～24ヶ月

- ・ 言語の発達 2語文を話し始める
文字に興味を持ち始める子も
- ・ 運動面の発達 走る・ジャンプ・ボール遊びなど
- ・ 心の発達 お人形遊び・ごっこ遊び

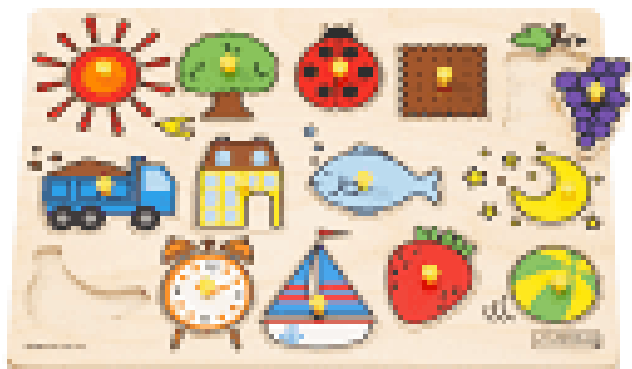
豆知識 3



○指先トレーニング
大脳の約3割を刺激→脳育
遊びに使った手こそが器用な手！



つまみ付きパズル・パズル・積み木
シール貼り・折り紙・洗濯ばさみ



乳幼児の発育 24～36ヶ月

- ・生活面の発達 トイレトレーニング
蓋の開け閉め・ボタンなど
- ・指先の発達 ○書き・簡単な線結びや迷路
- ・運動面の発達 走る・跳ぶ・投げる
ぶら下がる・よじ登る
- ・パズルなどの図形遊びを楽しむことができる

豆知識

4



○幼児への飛躍の通り道

= ブラブラ期

好きなことを好きなだけさせてあげられるママに。
時間と心にゆとりを持とう！

乳幼児の発育 36ヶ月～48ヶ月

- ・ 社会性の発達 じゃんけんやかるたなどのルールが分かるようになる
- ・ 生活面の発達 着替えなど身の回りのことが一人でできる
- ・ 指先の発達 折り紙・はさみ・のりを使った工作ができる
- ・ 言語の発達 ひらがなを読むことができるようになる
- ・ 運動面の発達 ブランコやおにごっこなど、色々な外遊びが楽しめる

豆知識

5



○言語の発達とともに左脳の働きが大きくなる時期

- ・言葉のコミュニケーションを大切にする
身体を向けて，手を止めて，目を見て

- ・共感力を養うような相づちをする

【子ども】

今日，お友達とケンカしちゃった
しずかちゃんと。
遊んでたおもちゃ取られたから

【母】

→ そっか，ケンカしたの。誰と？
→ しずかちゃんと。どうしてケンカしたのかな？
→ 取られちゃったのか。嫌な気持ちになったね。

乳幼児の発育 48ヶ月～60ヶ月

- ・生活面の発達 お手伝いを楽しむことができる
- ・指先の発達 折り紙やあやとり
- ・言語の発達 ひらがな書き&カタカナへの興味
- ・社会性の発達 公共の場で適切な行動をとることができるようになる
- ・運動面の発達 自転車や縄跳び

乳幼児の発育 60ヶ月～

- ・ 指先の発達 丁寧な塗り絵・ちょう結び
- ・ 言語の発達 ひらがな&カタカナの読み書き
- ・ 生活面の発達 お手伝いの習慣化ができている
- ・ 社会性の発達 集団生活の中で自分の役割を全うできる
- ・ 運動面の発達 鉄棒・跳び箱・スキップ

豆知識

6



○子どもの自立を促しましょう。
親の過干渉に注意！！

自主性を育てる2つの合言葉

- 01 「○○するにはどうしたらいいかな？」
- 02 「○○と○○どっちにする？」

T₁

H₄

A₁

N₁

K₅

Y₄

O₁

U₁

第2回おつかれさまでした
&
ありがとうございました。